

八代港 国際クルーズ拠点整備事業

事業評価に係るバックデータ

事業名	八代港 国際クルーズ拠点整備事業
-----	------------------

1. 事業概要

構成施設	岸壁(水深10m)、泊地(水深10m)、駐車場、ふ頭用地、旅客上屋	
事業期間	平成29年度～平成31年度	
事業費	104億円	

2. 費用

	単純合計	基準年における現在価値(C)
事業費	96.2億円	87.9億円
管理運営費等	42.7億円	15.0億円
合計	138.9億円	102.9億円

3. 便 益

	単年度便益	基準年における現在価値(B)
①国際観光収益の増加	17.8億円	339.3億円
②震災時における貨物の輸送コスト増大の回避	0.1億円	1.1億円
③残存価値	3.1億円	0.4億円
合計	—	340.8億円

4. 結 果

費用便益比(B/C)	3.3
純現在価値(B-C)	238
経済的内部収益率(EIRR)	16.1%

5. 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比
需要	クルーズ隻数:80隻 チップ:499,000t	±10%	3.0～3.6
事業費	104億円	±10%	3.0～3.7
事業期間	3年	±10%	3.3～3.3

6. 費用便益分析の条件

分析対象期間	50年	社会的割引率	4%	基準年度	平成28年度
--------	-----	--------	----	------	--------

事業名	八代港 国際クルーズ拠点整備事業
-----	------------------

■事業費内訳

項目	単位	数量	金額(億円)	備考
工事費				
岸壁(水深10m)(耐震)	式	1	68	
本土工 他一式	m	330	68	
泊地(水深10m)	式	1	14	
浚渫工	ha	28.5	14	
駐車場	式	1	2	
舗装工	ha	2.0	2	
ふ頭用地	式	1	10	
舗装工 他一式	ha	0.8	10	
旅客上屋	式	1	10	
建築工	ha	0.5	10	
合計			104	

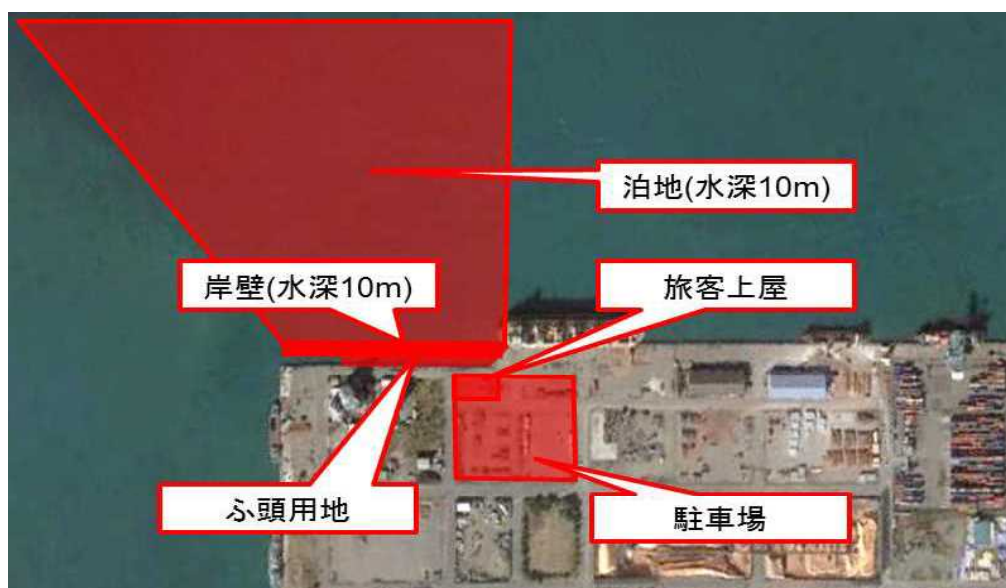
※港湾請負工事積算基準及び類似事業箇所の実績より算出している。

■管理運営費等

項目	単位	数量	金額(億円)	備考
管理運営費	式	1	24.1	年間管理運営費0.48(億円/年)
再投資費用	式	1	18.6	

※港湾管理者へのヒアリングにより算出している。

■概要図



便益計算

①国際観光純収入の増加

Without (整備なし)	既存施設(外港地区物流ターミナル)を利用
With (整備あり)	外港地区物流ターミナル、外港地区旅客船ターミナルを利用

○便益計

項目		With	Without	備考
クルーズ船寄港隻数 (隻/年)	純増	33	0	H32年におけるクルーズ需要およびWith時、Without時の受入能力を基に設定
1隻当たりの平均旅客数 (人/隻)	純増	2,692	0	各船社へのヒアリングによる
1人当たり観光消費額(円/人)		20,000		港湾整備事業の費用対効果分析マニュアルに基づき設定
国際観光純収入(億円/年)		17.8	0.00	隻数×1隻当たりの平均旅客数×1人当たり観光消費額
国際観光純収入の増加額(億円/年)		17.8		With－Without

②震災時における貨物の輸送コスト増大の回避

Without (整備なし)	代替港(三角港、川内港)を利用した緊急物資、一般貨物の輸送を行う。
With (整備あり)	八代港外港地区を利用した緊急貨物、一般貨物の取扱いが可能となり、輸送コストの増大が回避される。

○便益計算

〔緊急物資〕

項目	With	Without	備考
緊急物資量<被災当日、翌日> (フレートトン/年)	29.1	29.1	港湾整備事業の費用対効果分析マニュアルをもとに算定
陸上輸送距離 (km)	14.2	—	with時:八代港を利用
ヘリコプターによる輸送台数 (台/年)	—	9	港湾整備事業の費用対効果分析マニュアルをもとに算定
トラックによる輸送台数 (台/年)	10	—	
空輸費用原単位 (千円/台)	—	2,637.3	
陸上輸送費用原単位 (円/台)	9,300	—	
輸送費用 (千円/年)	93	23,736	
緊急物資量<被災3日目~1ヶ月後> (フレートトン/年)	1,791.9	1,791.9	
陸上輸送距離 (km)	14.2	87.4	with時:八代港を利用 without時:三角港を利用
トラックによる輸送台数 (台/年)	831	831	港湾整備事業の費用対効果分析マニュアルをもとに算定
陸上輸送費用原単位 (円/台)	9,300	19,940	
陸上輸送費用 (千円)	7,728	16,570	
時間費用原単位 (円/時間/台)	122~614	122~614	
輸送時間費用 (千円)	23~907	16~3,046	
輸送費用合計 (千円/年)	8,751	43,368	
便益(億円/年)	0.35		

〔一般貨物〕

項目	With	Without	備考
年間貨物量(千トン/年)	499	499	木材チップ(輸入)の取扱量の直近3カ年平均
陸上輸送距離 (km)	1	202	with時:八代港を利用 without時:川内港を利用
トラックによる輸送台数 (台/年)	24,950	49,900	港湾整備事業の費用対効果分析マニュアルをもとに算定
陸上輸送費用原単位 (円/台)	22,010	52,920	
陸上輸送費用 (千円/年)	549,150	2,640,708	
便益(億円/年)	20.9		

